

佐倉フィルハーモニー管弦楽団

第55回定期演奏会

2011年12月11日(日) 14:00 開演
佐倉市民音楽ホール(京成臼井駅南口徒歩4分)

指揮：鈴木 恵里奈

曲目：ワーグナー／「リエンツィ」序曲

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番

メンデルスゾーン／交響曲第3番「スコットランド」



鈴木 恵里奈

東京藝術大学音楽学部指揮科卒業、同修士課程修了。

これまでに様々なオペラを指揮する他、日生劇場や愛知トリエンナーレを始めとするオペラ団体において、数々のオペラ公演に携わる。

また、文化庁による、子供のための優れた舞台芸術体験事業において仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演する他、市民オーケストラや合唱団の指揮・指導にも取り組んでいる。

指揮法を、故佐藤功太郎、ハンス＝マルティン・シュナイト、小田野宏之の各師に師事。

現在、東京藝術大学附属高校、エリザベト音楽大学非常勤講師。



sakura
philharmonic
orchestra

主催：佐倉市民音楽ホール・佐倉フィルハーモニー管弦楽団
http://www.geocities.jp/sakura_ph_or/

後援：佐倉フィルハーモニー管弦楽団後援会

今年はリスト生誕 200 年。超絶技巧で「ピアノの魔術師」とよばれる一方、「19 世紀ロマン派の巨人」ともよばれ、音楽史上最も変化に富んだ時代の中心的存在でした。本日は、そんなリストと交友があった2人の作曲家に焦点をあてながら、200 年後の今なお愛され続けている音楽をお届けします。

ワーグナー／歌劇『リエンツィ』序曲

ワーグナー（1813年ドイツ生まれ）は、「感情を徹底的に表現すべきで手法はそれに従う」という主義で、それまでの形式的な音楽を自由に變化させ、リストの支持も得て新しい形式を確立しました。多数のオペラを残し、「リエンツィ」はその第一歩ともいえる初期の作品です。

全5幕の長大な劇の序曲は、民衆に革命を呼びかけるトランペットから始まり、祈りの主題、第1幕の合唱の主題、第2幕の堂々とした行進曲と続き、力強い勝利の歌で終わります。全曲においては大規模な楽器編成で演出、序曲にもその一部として打楽器群が効果的に現れています。「リストの作品を知って以来、和声に関してはそれまでの自分とはまったく別人になった」とワーグナー自身が言ったとおりの響きを持ち、人々に音楽と劇で訴えた彼の個性が感じられる作品といえるでしょう。

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番

リストが 30～40 歳代の充実期に書かれたピアノ独奏のための作品集。リスト自らも管弦楽用に編曲、数種の編曲が存在しており、本日はミュラー・ベルクハウスによる、オーケストラの輝きを生かした版で演奏します。ハンガリーへの想いがジプシー音楽で表現されており、ゆったりとした部分「ラッサン」と急速で激しい「フリスカ」とを対比させるのが特色です。

この起伏、リスト1人のピアノ演奏なら自由自在なところ、オーケストラ全員で挑戦します。リストが豪快なピアノ演奏により弦やハンマーを破壊して次々と楽器を交替した逸話は有名ですが、耐えうるピアノを製造したのがペーゼンドルファー社。佐倉市民音楽ホール所有の自慢の1台は健在ですが、本日はあえて管弦楽を主役としました。ピアノの技とオーケストラの技の違いを思い描きながらお楽しみください。

メンデルスゾーン／交響曲第3番イ短調作品56《スコットランド》

メンデルスゾーン（1809年ドイツ生まれ）について、ワーグナーは「音による第一流の風景画家である」と評しました。作品の性格は流麗で甘美、形式はすっきり整った印象で、バッハに傾倒した古典主義者です。リストは、メンデルスゾーンが自作のピアノ協奏曲を持って訪れると、初見で完璧に弾きこなしたうえに、簡単すぎたため即興で音を増やしてメンデルスゾーンをがっかりさせたとか。そんな3人は方法や性格が違うにせよ、標題によって音楽に新しい方向性をもたらしました。「スコットランド」という題については、後に出版社が付けたともいわれていますが、スコットランド旅行中にスケッチしたと本人の手紙にあるように、全4楽章が絵画的で詩的な美しさとなっています。

「深い黄昏の中、私は今日、女王メアリが生き、そして愛した宮殿に行きました。そばの礼拝堂は今は屋根がなく、芝や蔦がはびこっていました。何もかもが壊れ朽ち果てており、明るい空の光りが射し込んでいます。そこで、私はスコットランド交響曲の冒頭を見つけました」（メンデルスゾーン20歳。父に宛てた手紙より）

曲目解説/Perc. 若菜

団員募集

【募集楽器】 弦楽器：全パート (Vn, Va, Vc, Cb)

管楽器：Ob.Fg.Tp.

【練習日】 毎週日曜日 18:00～21:00

【練習会場】 佐倉市民音楽ホール練習室 他

【問い合わせ】 http://www.geocities.jp/sakura_ph_or/



Sakura Philharmonic Orchestra

佐倉フィルハーモニー管弦楽団メンバー

Concert Mistress：城みどり

1st Violin

安部 葉子
 島津 智恵
 清水 俊子
 庄司 睦美
 ♪ 山川 奈津子
 吉田 晃明
 ♪ 青木 晶央
 ♪ 浅田 桂子
 ♪ 川崎 牧子
 ♪ 松岡 裕樹
 ♪ 武藤 貴子
 ♪ 矢野 歩

2nd Violin

安部 文人
 天本 幸江
 岩淵 善彦
 ♪ 佐藤 邦子
 二宮 伸雄
 畑 保子
 ♪ 遠藤 利幸
 ♪ 斎藤 恵美
 ♪ 須永 恒雄
 ♪ 早川 貴子

Viola

♪ 河辺 修次
 ♪ 上原 剛介
 ♪ 岡崎 真
 ♪ 高橋 奨
 ♪ 竹中 邦夫
 ♪ 不破 眞

Cello

菅野 修平
 後藤 庸一
 ♪ 清水 裕幸
 豊田 美基
 福島 かおる
 松浦 晴彦
 ♪ 上田 哲也
 ♪ 藤塚 紗也香

ContraBass

♪ 西中 久美子
 西中 啓二
 丸山 実穂
 ♪ 赤岡 秀紀
 ♪ 木本 稔
 ♪ 宮野 良平

Flute

阿部 恵美
 三村 さゆり
 ♪ 柳田 晴生
 山田 綾乃

Oboe

♪ 辻野 豊博
 ♪ 平野 未樹

Clarinet

石鍋 豊和
 梨木 美智
 ♪ 原口 豊隆
 福士 未樹

Fagotto

♪ 大平 麻海子
 永田 和也
 ♪ 大矢 真由美

Horn

岡 裕昭
 ♪ 阪本 薫子
 坂本 直樹
 柴田 かおる
 森川 博邦

Trumpet

♪ 大木 基之
 ♪ 天海 涼香
 ♪ 大崎 由莉
 ♪ 木村 沙織
 ♪ 里見 悠

Trombone

阿部 博
 柴田 孝一
 ♪ 村上 茂夫

Tuba

♪ 氏家 豊

Percussion

♪ 新井田 久美子
 若菜 真紀子
 ♪ 近藤 博志
 ♪ 佐藤 正也
 ♪ 濱田 良子

♪：パートリーダー
 ♪：エキストラ

第56回 定期演奏会のお知らせ

曲 目：コーブランド／市民のためのファンファーレ
 オッフェンバック／喜歌劇「天国と地獄」序曲
 ハイドン／交響曲第104番ニ長調「ロンドン」
 ドヴォルザーク／交響曲第8番ト長調

開催日：2012年6月24日(日)
 14時開演
 場 所：佐倉市民音楽ホール
 指 揮：福田 夏絵